

# (仮称)三軒屋公園等複合施設整備運営事業

令和12年3月開館予定



※事業者提案時のイメージであり、今後の設計等により変更となる場合があります。

## (仮称)三軒屋公園等複合施設の概要が決定しました

令和7年1月に策定した「(仮称)新座市三軒屋公園等複合施設基本計画」に基づき、「コミュニティ施設と公園が連携した、新たな地域交流拠点」を基本コンセプトとした(仮称)三軒屋公園等複合施設の概要が決定しました。

令和7年1月 基本計画(見直し)策定

7月 募集要項等の公表

11月 提案書の締め切り

12月 優先交渉権者の決定

令和8年2月 基本協定の締結

3月 基本契約の締結(予定)

3月 基本設計契約の締結(予定)

6月 設計施工一括契約の締結(予定)

(令和8年度～令和12年度 設計・解体・建設工事)

令和11年3月 指定管理基本協定の締結(予定)

11月 複合施設工事完成(予定)

12月 支援センター運営業務委託契約の締結(予定)

令和12年3月 複合施設開館(予定)

3月 東北コミセン解体開始(予定)

9月 東北コミセン跡地部分(地上公園として整備)

工事完成(予定)

事業者：ユニ・アジアグループ

代表企業：ユニ・アジアキャピタルジャパン株式会社

構成企業：【設計・監理】

株式会社相和技術研究所 本店

【建設】

積水ハウス株式会社 東日本特建支店

【維持管理・運営】

日本環境マネジメント株式会社

パートナーズ・ワン株式会社

社会福祉法人豊の会

# 多世代が集い、交流し、活動が生まれる『新しいまちのシンボル』

## 1階屋上公園

図書室、カフェ、学習スペースに隣接し、読書や散策も楽しみながら、ゆったりと過ごせる庭園空間



## 2階屋上公園

遊具で子どもたちが遊べるスペースと、日差しを避けられるパーゴラやベンチを備えた見守りスペースで構成する、開放的な遊び空間

## 図書室・カフェ

テラス席、立体公園、学習スペースなどと連携し、相互利用が可能な図書室  
カフェスペースを設け、飲食を楽しみながらくつろげる、居心地のよい滞在空間



## 地上公園

四季の移ろいを感じられる緑の空間で、イベント利用と防災機能を両立するオープンスペース



## 地域子育て支援センター・プレイルーム

幼児や児童及びその保護者が利用しやすく、居心地のよい居場所となるような滞在空間

## 東北出張所・防災倉庫

マルチコピー機による証明書発行やオンライン相談窓口の導入などの行政サービス機能、指定緊急避難場所相当の備蓄機能を配備

## 学習スペース

個人で読書や学習ができるスペースに加え、簡単なミーティングや歓談等が行えるオープンスペース

## ギャラリー

展示以外にも活用できるよう、可動間仕切りにより多目的に利用できる機能を備えたギャラリー空間

## 多目的ホール・多目的室

可動間仕切りにより分割利用も可能で、ダンスや軽運動、ミーティングなど、多用途に利用できる空間

## スタジオ

防音性を確保し、本格的な楽器演奏やコーラス、吹奏楽の練習等が可能なスタジオ空間

旧ほっとぷらざ閉館に伴い、東北出張所及び図書館サービススポットを東北コミュニティセンターに設置し暫定運用してきましたが、同センター及び隣接する三軒屋自転車駐車場の老朽化等を踏まえ、施設の複合化・集約化・再配置を進めることで、(仮称)三軒屋公園等複合施設を整備します。本事業では、立体都市公園制度を活用し、効率的・効果的な土地利用を実現します。

整備後は、複合施設としての一体的な運営により利便性を高め、民間活力の導入を通じて市民サービスの充実を図ります。子どもから高齢者までが日常的に集い、交流し、活動が生まれる『新しいまちのシンボル』を創出し、地域の活性化とにぎわいを創出する拠点を目指します。



### ■施設の概要

所在地：新座市東北2-28-5  
複合施設：鉄筋コンクリート造  
地上2階・地下1階建 約2,300m<sup>2</sup>  
都市公園：約2,330m<sup>2</sup> (地上+屋上)

### ■事業費

設計・解体・建設	28億8,200万円
維持管理・運営(15年間)	21億1,689.5万円
合計	49億9,889.5万円